

中核地域生活支援センター大会 in2020

「ボクらが創る

～地域共生社会へ～」

急速な社会変化の中で、医療福祉保健サービスに従事する「ボクラ」にとって、地域共生社会が叫ばれる今は一体どんな時代なのでしょうか。社会と向き合い、孤立を抱えた方と付き合い続けてきた「ボクラ」と「今」や「これから」の「ボクラ」が共に、地域共生社会について考えます。

2020年11月25日00:00～2021年1月31日24:00 無料配信！

YouTubeにて、

「中核地域生活支援センター大会」を検索してください。

QRコードからもご覧いただけます。

好評につき期間を
延長しました！

報告：「中核センター活動白書 2019」

中核地域生活支援センター 香取 CCC 高木 亜希子から

実践報告：「孤立を支える～居場所参加支援～」

竹嶋 信洋氏 (ITSUMO)

井上 創氏 (コミュニケーションセンター～Mado-ka)

大塚 歩氏 (すぶりば)



鼎談：「ボクらが創る～地域共生社会へ～」

菊池 馨実氏 (早稲田大学法学学術院教授)

×

野澤 和弘氏 (植草学園大学副学長 教授)

×

渋沢 茂 (中核地域生活支援センター連絡協議会会長)

地域共生社会の住人達へ、ボクラは何を伝えて行くのだろうか？

社会保障を研究し制度を作る法学者の菊池氏、新聞記者として社会を見つめ続けてきた野澤氏、現場で孤立した人たちと付き合い続ける渋沢より3つの立場から地域共生社会を語っていただきます。

